

互助金交付申請期限延長申込書  
（発生翌々年度末迄再延長）

令和 年 月 日

一般社団法人 日本養鶏協会  
会長 殿

住 所

電話番号

契約者名

印

契約者番号

家畜防疫互助基金支援事業業務方法書第17条(2)ウの規定に基づき、下記のとおり互助金交付申請の申請期限を令和 年3月31日まで延長したいので承認されたく、申し込みます。

記

1. 対象農場、互助金交付上の関係事項(契約区分、畜種・羽数等)、初年度申請期限延長の経緯

○ 対象農場名:

その他、添付①及び②のとおり。

2. 申請期限再延長の理由

○ 業務方法書の規定(第17条(2))上の適用事由: 以下の(ア)～(ウ)のうち、\_\_\_ に該当。

(ア) 経営再開前に飼養衛生管理の向上のため施設整備を実施する場合

(イ) 経営再開に当たり十分な埋却地が確保されておらず、埋却地等の確保に向けた取組を実施している場合

(ウ) (ア)又は(イ)に掲げる場合のほか、発生年度の翌年度の末日までに互助金の交付申請を行うことが困難であると認められる場合。

○ 上記事由の具体的内容及び対応方針:

3. 上記2を踏まえた申請準備の現在の状況及び今後の見込み、その他備考

添付) ①「互助金交付申請期限延長届出書(発生翌年度末迄延長)」

②「高病原性鳥インフルエンザ防疫措置完了確認書」

③ 上記2により申請期限再延長の理由を示す資料